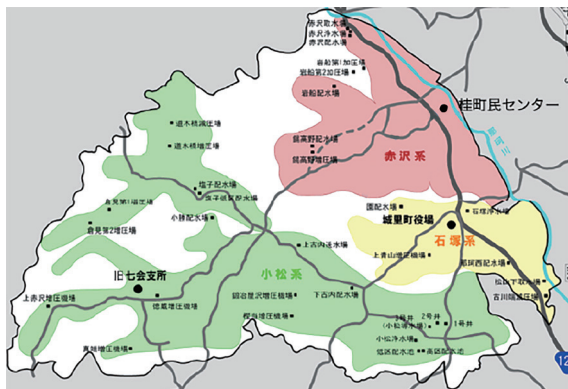


第1回 安全で美味しい城里町の水道水

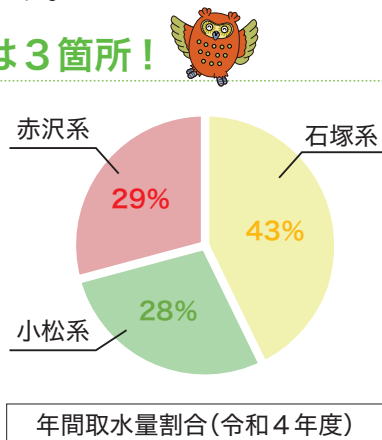
今号から3回、城里町水道事業にて、「城里町の水」や「城里町水道事業」についての情報を発信する特集企画「しろさと水だより」を掲載します。第1回は、城里町の水道水の水質や浄水場について取り上げます。



ポイント① 浄水場は3箇所！

城里町には3つの浄水場があり、地域により供給を受ける浄水場の系統が違います。水の供給範囲は左図のとおりです。

右の円グラフが示すとおり、令和4年度の取水割合は、石塚系43%、小松系28%、赤沢系29%でした。



ポイント② 異なる水源と水質

3つの浄水場はそれぞれ原水が異なり、小松系と赤沢系は地下水を、石塚系は那珂川からくみ上げた水を水源としています。水質は水源により異なり、石塚系の那珂川表流水では、地下水では検出されないジェオスミン等も検出されており、臭いに影響を与えています。

一方、現在利用している地下水は水質に優れますが、揚水量に制限が生じています。

〈原水水質比較抜粋〉令和6年6月検査結果

項目	石塚系 (那珂川表流水)	小松系 (地下水)	赤沢系 (地下水)
色度 (度)	4.8	0.5 未満	0.5 未満
濁度 (度)	3.3	0.1 未満	0.1 未満

ポイント③ 安心！美味しい！水道水のために

水源・水質の違いに関わらず国が定める水質基準を満たす水にして皆様のもとへ送っています。定期的に行っている水質検査でも、これまで基準値を超える有害物質が検出されたことはありません。

また、環境変化による水質悪化により臭気の原因物質の発生頻度が高まっているため、「臭気」対策も進めています。これからも安心して城里町の水道水を飲んでいただけるように、努めてまいります。



気になってたあんなことこんなこと！質問コーナー

PFAS(ピーファス)って何ですか？城里町では検出されていますか？

PFASとは、有機フッ素化合物のこと！

有機フッ素化合物のうち、ペルフルオロアルキル化合物及びポリフルオロアルキル化合物を総称して「PFAS」と呼びます。代表的なものに、PFOSとPFOAがあります。

水道水については、令和2年4月に水質管理目標設定項目に位置づけられ、暫定目標値として「PFOS及びPFOAの合算値」を50ng/L以下と設定されています。

暫定目標値以下！安全性が確認されています！

城里町では「PFOS及びPFOA」の水質検査を各配水系統で毎年1回実施しており、値は右表のとおり目標値以内です。調査結果は、水道法に基づく水質基準とあわせ、HPにて公開しています。

今後も、安心して城里町の水道水を飲んでいただけるよう、監視を継続していきます。

環境省 HPにも情報が載っています！

PFASについて、環境省HPでも情報公開を行っていますので、ぜひ御覧ください！

⇒ <https://www.env.go.jp/water/pfas.html>

PFOS及びPFOAの合算値 単位：(ng/L)

	目標値	石塚 配水系統	小松 配水系統	赤沢 配水系統
令和6年度	50	3	1	0
令和5年度		4	4	0
令和4年度		3	1	0
令和3年度		2	0	0
令和2年度		4	1	0

国が定める暫定目標値(50ng/L)を大幅に下回っています！

【問合せ】 城里町上下水道課(水道事業担当) ☎ 029-288-3114